



社協だより

75

2014.9.26発行

住みたいまち大刀洗 住んでよかった大刀洗町



- 赤い羽根共同募金運動が始まります
災害義援金の協力について
- 小地域協議会のページ
- ～集い・語り合い・つながる場所があります
 - * 花花の会
 - * 精神障がい者の家族の会
- 笑顔キラキラ☆ほいくえんフォトギャラリー
- お知らせ



7/5 本郷神社の夏祭り

本郷保育園の子どもたち(年長児)がお神輿をひきました。

■ 社会福祉法人 大刀洗町社会福祉協議会

〒830-1201 大刀洗町大字富多819
TEL/0942-77-4877 Fax/0942-77-6220

■ 大堰保育園

〒830-1205
大刀洗町大字守部465-5
TEL/0942-77-1402

■ 本郷保育園

〒830-1211
大刀洗町大字本郷899-1
TEL/0942-77-2220

URL <http://www.tachi-shakyo.or.jp>



この社協だよりは、共同募金の配分金より発行しています。

赤い羽根共同募金運動が始まります



運動期間 10月1日～12月31日

共同募金は、通称「赤い羽根募金」とも呼ばれ、全国一斉に行われる募金運動です。地域の福祉活動などに役立てるための民間の募金で、その地域の実情に合わせて柔軟に活用できるという特徴があります。また、大規模災害の備えとして、募金額の一部が積立てられ、昨今発生している災害時の活動資金として活用されています。

今年も10月1日より募金運動が始まりますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

◆募金の方法

- 戸別募金（1世帯700円） 区長さん等の協力を得て、世帯別に募金をお願いしています。
- 事業所募金 町内の事業所の皆様に募金をお願いしています。
- 募金箱設置 小中学校や金融機関に募金箱の設置をお願いしています。
- 赤い羽根自販機 飲料代の一部が寄付されるしくみです。大刀洗町では、ふれあいセンターと就業改善センターに設置しています。
- イベント募金 ドリームまつり時に共同募金ブースを出店し、売り上げの全額を募金としています。

◆活用について

昨年度の募金実績より配分を受けて、平成26年度このような福祉事業を行っております。



ミニデイサービスへの助成



身体障がい者福祉協会への助成



町内小中学校の福祉教育への助成

福岡県共同募金会大刀洗町支会（大刀洗町社会福祉協議会）

大刀洗町大字富多 819 めくもりの館大刀洗内 TEL / 77-4877 FAX / 77-6220

災害義援金の協力について

今年8月の台風11・12号及び豪雨災害によって、日本各地で甚大な被害を受けています。被災された地域では、現在も復旧・復興に向けて懸命の活動が続いています。

各府県共同募金会では、この災害で被災された方々を支援することを目的に、義援金の募集を実施します。ご協力をお願いいたします。

なお、ご協力いただいた義援金については、各地の配分委員会において配分が決定し、被災者に配分されます。

『丹波市豪雨災害義援金』（兵庫県）

受付期間：平成26年8月25日（月）～平成26年10月31日（金）まで

『平成26年8月京都府豪雨災害義援金』

受付期間：平成26年8月25日（月）～平成26年10月31日（金）まで

『平成26年徳島県台風11・12号災害義援金』

受付期間：平成26年8月27日（水）～平成26年10月31日（金）まで

『平成26年広島県大雨災害義援金』

受付期間：平成26年8月22日（金）～平成26年12月26日（金）まで

義援金の寄付方法については各府県共同募金会ホームページをご覧ください。
めくもりの館にも募金箱を設置しております。

小地域協議会ページ

地域の見守り活動に関する
取り組みをご紹介します。

見守りネットワークとは？

少子高齢化や高齢者世帯の増加、地域の絆の弱まりを背景に、地域で困りごとを抱えたまま孤立する方が少しずつ増えています。そこで、地域の中でお互いの『さりげない気づかい』や『ちょっとした目配り』などで、孤立する方を減らそうという目的でスタートしました。こういった活動は、全国的に行われており、大刀洗町では、H21年度から特に高齢者や障がいのある方を対象とした見守り活動を行政区ごとに発足した小地域協議会で行っています。

小地域協議会とは？

行政区ごとの見守り活動の組織。大刀洗町では地域の実情に合わせて見守り活動が進むよう行政区ごとに行っています。構成メンバーは、区長、民生委員、老人クラブ、福祉協力員などで、日頃の生活の中での見守りや情報共有を目的とした小地域協議会を年3～4回行っています。

西栄田区の 取り組み

～見守りをもっと広く・もっと身近に～

西栄田区では、地域の様々な情報共有を目的に「西栄田会」が発足されました。構成員は、小地域協議会のメンバーである区長、民生委員、老人クラブ、福祉協力員に、隣組長、青壮年会長、土木長、農地・水環境保全事業会長、農事組合長、交通安全委員、父親委員が加わって、月1回開催されているそうです。

ある月の例会では防犯や防災・交通安全の話とともに、見守り活動の取組状況について情報を共有し、地域をよりよくするための意見交換が行われました。区長の白水さんは、「出席された方がそれぞれの役や立場に帰って情報を広めていただくことで地域全体の意識が深まっていけばいいな。」と話されました。

和やかな雰囲気です1時間程度の会でしたが、より広い範囲の人で幅広い身近な暮らしの情報を共有できること、そして、見守り活動についてより多くの方に伝わり支え合いの輪が広がっていくこと、地域の活性化につながる一体的な取組だと感じました。



小地域協議会のようす

—集い・語り合い・つながる場所があります—

さまざまな立場の人同士が思いを共有したり、情報を交換したり、発信したり、それぞれの課題とともに歩んでいます。

『花花の会』

不登校や引きこもりなどでお悩みのご家族の皆さまへ

ご家族に「学校を休みがち」「自室からほとんど出ない」「仕事を辞めて家にいる」そんな方はいらっしゃいませんか？不登校や引きこもりの方のご家族の中には、「どう接していいかわからない」「先が見えない」と不安を感じながら過ごしている方もいらっしゃいます。

花花の会は、そんなお悩みをもつご家族の力になりたいと相談会やサロンを開催しています。秘密は厳守いたします。お気軽にご相談ください。

相談会

不登校や引きこもり支援専門の古賀先生による個別相談です。じっくりと話を聴き、ご本人との関わり方についてアドバイスをいたします。

■日 時：毎月第2土曜日 午後1時～5時まで（要予約）

■場 所：ぬくもりの館

■相談員：NPO 法人青少年教育支援センター 理事長 古賀 勝彦さん



サロン

保護者同士の懇親スペースです。別室で、同じ体験や悩みを相談しあったり情報交換をしたりしています。好きな時間にお立ち寄りください。

精神障がい者の『家族会』

精神障がいのある方のご家族の皆さまへ

進学・結婚・出産・病気・転居などさまざまな出来事や人生の節目に起こる心理的・社会的ストレスがきっかけとなり、うつ状態におちいたり発病したりする人が増えています。それを支えるご家族も戸惑いや生活の不安を持つなど辛い思いをすることがあります。

家族会では、ご家族を主体に情報交換をしたり気持ちを語りあったりしながら、どう共に生活していくかを話しています。普段は話しにくいことも安心して話すことができます。お気軽にご参加ください。

11/9（日）のドリームまつりでは、精神障がいについて広く知っていただきたいと啓発を兼ねて出店をします。ぜひお立ち寄りください。

定例会

■日 時：毎月第1金曜日 午後7時半～9時半

■場 所：ぬくもりの館



問い合わせ先・連絡先

社会福祉協議会 TEL/0942-77-4877 FAX/0942-77-6220



笑顔キラキラ☆

ほいくえんフォトギャラリー



7/4 保育参観
お家の方とゲームをしたり、触れ合い
遊びをしたり楽しみました。



8/28 体操教室

からだづくり

からだを動かすことが大好きな3歳児・はな組の子どもたち。からだを動かすことで血液の循環がよくなり、筋肉や骨の発達に効果があります。園庭の固定遊具や跳び箱・マット運動など取り入れて、強いからだづくりを行っています。

大堰保育園



7/7 セタまつり
織姫、彦星と会えて嬉しかったよ!



7/30 水あそび
貴重な晴れ間のプール遊びお水大好き、気持ちいい~♪



8/2 夏祭り
わっしょいわっしょい!お神輿担いでおまつりににぎわいました。

本郷保育園



好きな色でベタベタ♪
ダンボール迷路のお手伝い



8/30 本郷ふれあいまつり
♪年中児さんが歌と踊りを披露しました



手作りコーナー
自分だけのお面を作るぞ!!

6/25 保育参観

今年の保育参観は、“夏祭り”をテーマに、ゲームや手作りコーナーなどで賑わいました。中でも、子どもたちに大人気だったダンボール迷路は、役員の方が工夫して作られた作品です。子どもたちもペイントをして参加しました。「楽しかった!」という声がたくさん聞かれ、笑顔あふれる思い出深い参観日となりました。



8/6 園庭の草取り
大きい草を取るぞ~!

とまり木の会（家族介護者の会）が 交流会を開きました（8/19）



とまり木の会（家族介護者の会）は、在宅で介護をしている方が気兼ねなく相談し合ったり介護の勉強をしたりして、より良い介護と介護者自身のリフレッシュを目的に活動している介護者の会です。

今回、もっと広く介護をされている方に会の活動を知っていただくこと、座談会形式で交流会が開かれました。介護の体験談では「この会では本音で話せるので助かった」「いろいろな方のお話が聞けて励まされる」などの声が多く聞かれました。介護者同士の気兼ねないひとときが魅力のようです。

またこの日は、町の包括支援センターの矢野センター長も同席、「少しでもみなさんのお力になれば」と心強い顔合わせもできました。

現在介護をされている方、関心のある方一度参加してみませんか？



定例会のようす

とまり木の会定例会のご案内

毎月第3火曜日 午前10時～正午

ぬくもりの館（役場東側）

問合せ先：大刀洗町社会福祉協議会 Tel 77-4877

今回ふと思ったこと。よく『自分らしく』と言いますが、自分らしいって一体何だろう？認知症の方にとって、自分らしく生きるとはどういうことなのでしょう。今や4人に1人が認知症になると言われています。その中で課題となる



のが、徘徊への対応です。多くの場合、徘徊できないように行動を制限します。しかし、徘徊されている方に話を聞いてみると「家に帰ってNo」など、何かしらその人なりの理由があり、本人にとっては「徘徊ではなく外出をしている」のです。認知症の方は判断能力が弱くなっているため、命を守る意味でも見守りなど介入せざるを得ませんが、

ある先生は、「認知症の方が、自由に動き回れる地域・受け入れてくれる地域であれば、その人らしく生きていけるのかもしれない」とおっしゃっていました。難しい問題だと思いますが、まずは、「どちらに行かれてるんですか？」と受け止めてあげられることも大事なのかもしれません。皆さんはどう思われるでしょうか。🐞

ボランティア連絡協議会の ほっこり井戸端サロン



今回は、大堰アンビシャス広場で子ども達の活動をサポート、「子どもの居場所づくり」に取り組んでいる『めだかの楽校』の活動紹介です。

将棋やお茶、料理など、好きなことで子どもたちに関わって元気をもらっているボランティアさんのお話を聞きに、ぜひどうぞ。

第3回テーマ

地域で子どもを育てる
～大堰アンビシャス広場の活動～

日時：11月29日（土）

午後1時30分～

場所：ぬくもりの館（役場東側）